

平成 21 年 4 月 9 日

各 位

東京都中央区新川一丁目 17 番 24 号  
サムシングホールディングス株式会社  
代表取締役社長 前 俊守  
(コード番号：1408)

問合せ先：  
取締役管理本部長 笠原 篤  
(電話番号：03 - 5566 - 5555)  
(<http://www.sthd.co.jp/>)

## 平成 21 年 8 月期 第 2 四半期累計期間及び通期の連結・個別業績予想の

## 修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 8 月期第 2 四半期累計期間(平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日)及び通期の連結業績予想について、平成 20 年 10 月 15 日付当社「平成 20 年 8 月期決算短信」にて公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 1. 平成 21 年 8 月期 連結業績予想数値の修正

## (1) 平成 21 年 8 月期 第 2 四半期累計期間 (平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり当 期純利益(円)
前回発表予想 (A) (平成 20 年 10 月 15 日発表)	2,354	△46	△59	△64	△8,074.69
今回発表予想 (B)	2,350	47	37	△48	△6,087.91
前減額 (B-A)	△4	93	96	16	—
増減率	△0.2 %	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 平成 20 年 8 月第 2 四半期	2,173	△62	△70	△56	△7,126.30

## (2) 平成 21 年 8 月期 通期 (平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり当 期純利益(円)
前回発表予想 (A) (平成 20 年 10 月 15 日発表)	5,000	43	20	△52	△6,560.69
今回発表予想 (B)	4,900	72	50	△47	△6,018.16
前減額 (B-A)	△100	29	30	5	—
増減率	△2.0 %	67.4 %	150.0 %	—	—
(ご参考)前期実績 平成 20 年 8 月期	4,675	△59	△78	△149	△18,889.42

ご注意 本資料に掲載されている業績予想は、当社が発表日現在において入手可能な情報をもとに当社が合理的に判断したのですが、不確実性を含んでおり、その内容を当社として保証するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 2. 連結業績予想数値の修正の理由

### (1) 平成 21 年 8 月期 第 2 四半期累計期間 (平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日)

売上高はほぼ当初予想どおりですが、収益重視の受注活動を行い、地盤改良工事個別案件の採算管理を厳格化したことが奏功し、地盤改良事業における原価率が大幅に低下しました。その結果、当初予想よりも売上総利益が増加し、販売費及び一般管理費を計画の範囲内で抑制したため、営業利益は 93 百万円増加し、赤字予想から黒字へ転化する見込みです。

経常利益につきましても、営業利益の増加に伴い 96 百万円増加し、赤字予想から黒字へ転化する見込みです。

しかしながら期末に想定していた販売用不動産売却に係る損失額を引当金として第 2 四半期末に計上したため、赤字幅は縮小するものの、当期純損失は 48 百万円となる見込みです。

### (2) 平成 21 年 8 月期 通期 (平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日)

国内経済動向及び戸建住宅の新設住宅着工件数を考慮して地盤改良事業の売上高を再検討した結果、売上高につきましては期初の予想を若干下回る見通しです。

しかしながら、個別採算重視の受注活動に徹することで、地盤改良事業における材料比率や工事外注費率の引き下げが可能となり、売上総利益率は期初予想より改善すると考えております。従いまして、営業利益、経常利益及び当期純利益は前回 (平成 20 年 10 月 15 日) に発表した予想を上回る見通しであります。

## 3. 平成 21 年 8 月期 個別業績予想数値の修正

### (1) 平成 21 年 8 月期 第 2 四半期累計期間 (平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり当 期純利益(円)
前回発表予想 (A) (平成 20 年 10 月 15 日発表)	162	30	30	29	3,658.84
今回発表予想 (B)	162	21	24	△56	△7,065.35
前減額 (B-A)	—	△9	△6	△85	—
増減率	△0.2 %	△30.4 %	△22.0 %	—	—
(ご参考)前期実績 平成 20 年 8 月第 2 四半期	176	36	35	29	3,666.53

### (2) 平成 21 年 8 月期 通期 (平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり当 期純利益(円)
前回発表予想 (A) (平成 20 年 10 月 15 日発表)	288	16	17	16	2,018.67
今回発表予想 (B)	358	56	60	△29	△3,696.69
前減額 (B-A)	69	39	43	△46	—
増減率	24.2 %	237.3 %	255.9 %	—	—
(ご参考)前期実績 平成 20 年 8 月期	301	14	8	△58	△7,336.15

ご注意 本資料に掲載されている業績予想は、当社が発表日現在において入手可能な情報をもとに当社が合理的に判断したのですが、不確実性を含んでおり、その内容を当社として保証するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

#### 4. 個別業績予想数値の修正の理由

(1) 平成 21 年 8 月期 第 2 四半期累計期間（平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日）

売上高はほぼ当初予想どおりですが、人件費や諸経費等が想定以上に上昇したため販売費及び一般管理費が期初計画よりも増加し、営業利益及び経常利益は前回（平成 20 年 10 月 15 日）に発表した予想を下回る見込みであります。また、不動産子会社である（株）サムシングリアルネットの特別清算に伴う特別損失を計上するため当期純損失は 56 百万円となる見込みです。

(2) 平成 21 年 8 月期 通期（平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日）

売上高につきましては事業子会社からの配当金を増加させるため、期初の予想を上回る見通しであります。売上高の増加に伴い営業利益及び経常利益も前回（平成 20 年 10 月 15 日）に発表した予想を上回る見通しであります。しかしながら、不動産子会社である（株）サムシングリアルネットの特別清算に伴う特別損失を計上するため当期純損失は 29 百万円となる見込みです。

ご注意 本資料に掲載されている業績予想は、当社が発表日現在において入手可能な情報をもとに当社が合理的に判断したのですが、不確実性を含んでおり、その内容を当社として保証するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。